

5月17日「穎華祭」体育の部練習が行われました。開会式の練習、団技の練習に、浴衣を着て田野町音頭練習を行いました。その後、空手の演武を練習しました。以前テレビ取材も受けた本校の空手の演武ですが、伝統となって引き継がれてきています。小さいころから空手をやっていた生徒に加え、高校入学後から体育の授業で技を習得した生徒がたくさんいて、短い時間でしたが練習してきた型を精一杯披露しました。空手の演武には、礼にはじまり礼に終わるといふ礼儀作法を学ぶと同時に、一糸乱れぬチームプレーの大切さや、協調する姿勢を学ぶ良さがあります。そのうえ、護身につながらる技も習得できる利点があり、生徒たちは楽しんで取り組んでいる様子が感じられました。

穎学館通信5月17日号の「穎華」で、高校総体に初出場する男子バレーの取材の様子を取り上げましたが、男子バレーの他、本校からは高校総体に空手の組手と型に出場します。

3年連続の出場となり、今年は、空手の型と組手に2名が出場します。

指導者（佐藤彦空先生） 監督（大塚慎也先生）

2年1組 青井 美優 （宮崎西中出身）

2年2組 青井 愛優 （宮崎西中出身） 姉妹の出場となりますが、

毎日、継続して練習をしてきた技を存分に発揮してほしいと思います。



総体出場する2人と佐藤先生、大塚先生



体育祭の演武の指導をする2人

穎華祭体育の部は明日5月19日に行われます。どうぞ、ご期待ください！